

大分市

2019

水素利活用シンポジウム

水素が人・圏域・産業をつなぎ広げる
未来創造都市

参加費
無料

定員300名

日時：令和元年12月17日(火) 13:30～16:00(開場13時)

会場：J:COM ホルトホール大分 3階「大会議室」

大分市金池南1丁目5番1号

主催：大分市

ビデオ上映

13:40～13:55

- ① Suisoなセカイへ
(水素エネルギーについての紹介動画)
- ② 大分市水素利活用
計画について

基調講演

13:55～14:35

「水素エネルギーの現状と将来展望」

講師 佐々木 一成

国立大学法人九州大学副学長
水素エネルギー国際研究センター長



1993年スイス連邦工科大学チューリッヒ校工学博士号取得。10年間の在欧の後、2005年より九州大学大学院工学研究院・教授を務める。現在、九州大学副学長、水素エネルギー国際研究センター長、次世代燃料電池産学連携研究センター長、カーボンニュートラル・エネルギー国際研究所主任研究者を兼務しており、主に、固体酸化物形および固体高分子形燃料電池の材料・プロセス研究に従事し、九大「水素プロジェクト」を先導している。

パネルディスカッション 14:45～16:00

「大分市における
水素エネルギーの利活用」

コーディネーター

大平 英二

国立研究開発法人新エネルギー・
産業技術総合開発機構(NEDO)統括研究員
大分市水素アドバイザー

パネリスト

- 佐々木一成 九州大学副学長・水素エネルギー国際研究センター長
栗原健太郎 北九州市環境局 環境国際経済部 温暖化対策課長
遠藤 徹 大分瓦斯(株) 取締役生産部長
桑野 恭子 認定・指定 NPO法人地域環境ネットワーク理事
佐藤樹一郎 大分市長

大分市

大分市水素利活用計画について

将来的なエネルギーとして水素の利活用が世界中で注目されている中、国においては平成26年6月に「水素・燃料電池戦略ロードマップ」を、本年3月には新たなロードマップを策定し、水素社会の実現に向けた各種取組を推進しています。

本市でも国際的な問題である地球温暖化の課題解決や、地域経済の発展、産業振興に有益となる水素エネルギーの導入推進に向けて、平成29年9月に「大分市水素利活用計画」を策定しました。

「大分市水素利活用計画」について、大分市HPで公開していますのでご覧ください。

【大分市HP】 [大分市水素利活用計画](#) [検索](#)

大分市における水素利活用の普及に向けた取り組み

◆エネファームの普及

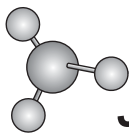
住宅にエネファーム等を設置する方に対し、設備費用の一部を補助する「大分市再エネ・省エネ設備設置費補助金」を実施しています。

◆燃料電池自動車の普及

燃料電池自動車を購入する方に対し、購入費用の一部を補助する「大分市燃料電池自動車導入推進事業補助金」を実施しています。

◆業務・産業用燃料電池の普及

「大分市業務・産業用燃料電池導入推進事業補助金」を実施しています。

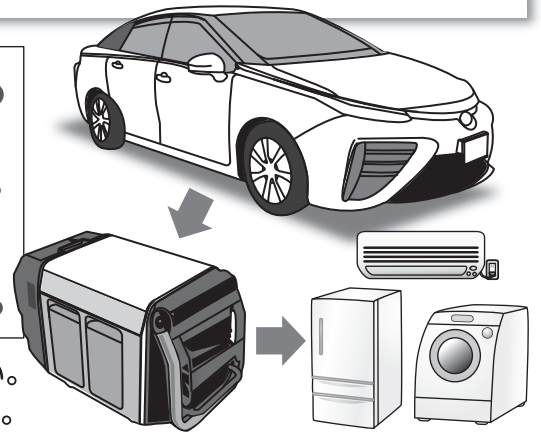
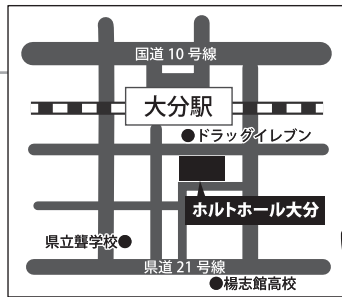


会場案内

J:COMホルトホール大分
3階 大会議室

〒870-0839
大分県大分市金池南一丁目5番1号
TEL 097-576-7555

※駐車場に限りがありますので、公共交通機関をご利用ください。
※西側エントランスで燃料電池自動車・外部給電器を展示します。



申込書

申込み・お問い合わせ 大分市環境部 環境対策課 TEL 097-537-5758 FAX 097-538-3302

①電子申請(以下のいずれかの方法で申請できます)

- カメラ機能付きのスマートフォンなどで、右のQRコードを読み取る。
- PCなどで、以下のURLを検索する。
<https://www.egov-oita.pref.oita.jp/m033UdJq>



②FAX(以下の様式に必要事項を記載して097-538-3302宛に送信してください)

所属団体	氏名	連絡先	備考

※電子申請またはFAX・電話によりお申し込みください。事前申込みのない方の当日参加も可能です。
※無料託児サービス(満1歳～未就学児)を希望される場合は、12月3日までに電話にてお申し込みください。